

報道機関各位

2025年11月20日(木)14:00発表

一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会 会長 星野 正則

JFAコンビニエンスストア統計調査月報

2025年10月度

[全般的動向]

今月は気温の低下によりカウンター商材、ホット飲料、カップ麺が好調だったことに加え、高付加価値商品の展開を はじめとする販促施策により客単価が伸び、全店・既存店ともに売上高が前年を上回る結果となった。 また、おにぎり、菓子、玩具も好調に推移した。

〔店舗売上高〕 全店・既存店はともに8ヶ月連続のプラス

全 店	店舗売上高(税別)	2025年10月	2024年10月	前年増減比(%)
ベース	(単位:百万円)	1,023,864	1,009,266	1.4%
既存店 ベース	店舗売上高(税別)	2025年10月	2024年10月	前年増減比(%)
	(単位:百万円)	983,289	972,878	1.1%

[店舗数]

全 店	店舗数	2025年10月	2024年10月	前年増減比(%)
ベース	(単位:店)	55,962	55,701	0.5%

[来店客数] 全店は3ヶ月連続のマイナス・既存店は4ヶ月連続のマイナス

全 店 ベ ー ス	来 店 客 数	2025年10月	2024年10月	前年増減比(%)
	(単位:千人)	1,401,170	1,428,008	-1.9%
既存店 ベース	来 店 客 数	2025年10月	2024年10月	前年増減比(%)
	(単位:千人)	1,335,044	1,364,873	-2.2%

〔平均客単価〕 全店・既存店はともに10ヶ月連続のプラス

全 店	客 単 価(税別)	2025年10月	2024年10月	前年増減比(%)
ベース	(単位:円)	730.7	706.8	3.4%
既存店 ベース	客 単 価(税別)	2025年10月	2024年10月	前年増減比(%)
	(単位:円)	736.5	712.8	3.3%

[商品構成比及び前年増減比] (既存店売上高ベース)

	構成比(%)	前年増減比(%)
日配食品	35.8%	1.9%
加工食品	27.8%	0.7%
非 食 品	32.0%	
サービス	4.4%	0.4%
合 計	100.0%	1.1%

既存店…調査月において、当月と前年同月 でともに営業中の店舗

全 店…調査月における営業中の店舗

※本調査の対象・・・・・JFA正会員コンビニエンスストア本部 7社

(株)セイコーマート、(株)セブン-イレブン・ジャパン、(株)ファミリーマート、(株)ポプラ、 ミニストップ(株)、山崎製パン(株)デイリーヤマザキ事業統括本部、(株)ローソン

本調査に対するお問い合わせは (一社)日本フランチャイズチェーン協会 事務局:田中・鈴木 TEL 03-5777-8701 FAX 03-5777-8711 URL:https://www.jfa-fc.or.jp/ ※JFA コンビニエンスストア統計調査月報は協会ホームページ上にて公開しております。

次回の発表は2025年12月22日(月)を予定しております。

一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会



一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会

商品構成表

商	品	構	成	内 容 例
B	配	食	品	カウンター商材(コーヒー、揚げ物、中華まん等)、米飯類(おにぎり、弁当、寿司等)、パン、調理パン、惣菜、漬物、野菜、果物、水物(豆腐等)、調理麺、卵、加工肉(ハム、ウインナー、ベーコン等)、牛乳、チルド飲料、乳製品(バター、チーズ等)、練物(ちくわ、かまぼこ等)、サラダ、和洋菓子、デザート類(ケーキ、プリン、ゼリー、ヨーグルト等)等
加	エ	食	品	菓子類(和洋菓子を除く)、ソフトドリンク(乳飲料を除く)、アルコール飲料(ビール、日本酒、焼酎、ワイン等)、調味料(食塩、砂糖、味噌、しょう油、うま味調味料、ソース等)、嗜好品(コーヒー、お茶等)、米穀、乾物、缶詰類、冷凍食品、アイスクリーム、レトルト食品、インスタント食品等
非	Í	È	品	たばこ、雑誌、書籍、新聞、衣料品、袋物類、文具類、玩具、雑貨、ペットフード、乾電池、CD、電球・蛍光灯、電卓、燃料、サングラス、園芸用品、花火、洗剤、化粧品、医薬品、医薬部外品栄養ドリンク、紙製品、切手・はがき・収入印紙、装身具等
サ	_	Ľ	ス	プリペイドカード、コピー、ファクシミリ、宅配便、商品券、各種チケット、テレフォンカード、宝くじ、レンタル、乗車券、航空券、宿泊券等

注: サービスには、電力料金、ガス料金、放送受信料、電話料金、水道料金等の公共料金等の収納代行は含みません。